



HIDAKA

広報

# ひだか

広大な海 雄大な山なみ 優しさ溢れる日高町

## 日高ツーデイズエンデューロ開催



2017

11th VOL. 140

平成29年 11月号

- TOWN TOPICS・・・P 2  
長寿を祝い敬老会開催 など
- 平成30年日高町成人式のお知らせ・・・P 6
- インフルエンザ予防接種費用助成・・・P 9
- 保育所等入所者及び入所希望者へのお知らせ・・・P 13
- 平成29年度日高町町民芸術文化鑑賞事業 「出張！ゴルゴ塾 命の授業」・・・P 21
- まちの掲示板・・・P 32  
季節労働者向け出張窓口のご案内 ほか





「救急の日」医学講演会

## 救急医療の現状と課題を学ぶ

9月8日、日高医師会主催による「救急の日」医学講演会が道の駅サン・ポッケで開催され、医療関係者や消防関係者、町民など約150名が参加しました。

講演会では、旭川赤十字病院副院長兼救命救急センター長の住田臣造氏を講師に招き、救急医療の現状と課題について、約1時間30分にわたり講演されました。

講演会終了後には、日高西部消防組合消防職員により、身近な人の体調が急変した際の応急処置から、救急隊員が到着するまでの流れを寸劇に披露されました。



町内各地で敬老会

## 長寿を祝い敬老会開催

町内の各地区で、長寿を祝い敬老会が開催されました。

参加対象となった75歳以上の総数は2,176名。

最高齢の104歳を筆頭に100歳以上が7名。

9月8日に開催された日高地区の敬老の集いでは、太鼓、舞踊、ハーモニカとギターセッション、くじ引きなど、たくさんのアトラクションが行われ、会場は終始なごやかな雰囲気、参加者の皆さんの会話も弾んでいました。



日高地区第1回芸術鑑賞事業「アフリカン太鼓ライブ」

## 山間に響くアフリカ太鼓のリズム

9月13日、日高町文化協会日高支部主催の日高地区第1回芸術鑑賞事業「アフリカン太鼓ライブ」が日高町民センターで開催されました。セネガル人の太鼓奏者マドゥローさんら太鼓演奏グループS A F A I C Oの北海道ツアーの1会場として日高高校芸術鑑賞を兼ねて開催されました。

会場には幼児から高齢者まで約130名が来場し、普段聴くことの出来ないアフリカ太鼓のリズムに合わせて踊ったり、手拍子したりと、大変盛り上がりました。



学校運営が地域を変える

## 「チーム学校」で町を元気にしよう

9月9日、親力アップ委員会in日高(小園暁子代表)主催による教育講演会が門別公民館で開催されました。

講演会では札幌市立屯田小学校の新保元康校長を講師に迎え、現在の教育現場が抱える課題と、自身に取り組んできた学校と保護者による学校運営が、地域を活性化してきた事例を紹介しました。

新保校長は「先生も子どもも親もみんな忙しい。その中で保護者の声に耳を傾けることで、解決の糸口を見つけることができる。」と話しました。



今年度中に100歳を迎える長寿者へ

## 内閣総理大臣より祝状と記念品を贈呈

9月15日の「老人の日」記念行事として、今年度中に100歳を迎える長寿者に、内閣総理大臣より祝状と記念品(銀杯)が贈られました。

9月19日、小谷トシエさんへご家族が見守られる中、三輪町長より祝状と記念品の伝達が行われました。

日高管内の対象者は25名で日高町は2名が対象となりました。

対象者は小谷トシエさん、山内テルさん。



手を上げて右・左・右

## 厚賀地区の道道に信号機が設置される

9月14日、門別町農協厚賀支所前の道道(美宇厚賀停車場線)の横断歩道に新たに信号機が設置され、点灯式が行われました。

点灯式では、本道道を通学路として利用することが多い厚賀小学校の児童が招待され、1～3年生の児童26名による「渡り初め」が行われました。

信号を渡る際は「信号が青に変わっても、右・左・右をしっかりと確認して渡ってね。」と門別警察署職員から指導され、信号機が設置されたことにより、安心、安全に道路を横断できるようになりました。



地域貢献活動として学校環境整備作業

## 磯田建設株式会社様に善行表彰を授与

9月19日、地域貢献活動として富川小学校、富川中学校、門別中学校敷地内の枝払い作業と、門別小学校の遊具補修作業を実施していただいた磯田建設株式会社(磯田茂社長)様に対し、善行表彰を授与しました。

磯田社長に表彰盾を手渡し、三輪町長は「町に対して様々な御支援をいただいております、本当に感謝しております。」とお礼を述べました。



日高山脈を疾走

## 日高ツーデイズエンデュロ

9月16日、17日の2日間、オフロードバイクの大会「日高ツーデイズエンデュロ」が開催されました。

今年で33年目を迎えた今大会には、全国各地から約160名のライダーがエントリーし、日高山脈の林道、川などを利用した1周約100kmの特設コースを疾走しました。

開会式会場やコースの発着点となった沙流川温泉ひだか高原荘では、一部コースのライブ映像も配信され、日高山脈を疾走するライダーの姿に会場周辺は大きな歓声があがるなど、大いに盛り上がった2日間でした。





大雨災害から1年

## 日高地区で防災講演会

9月20日、日高町民センターで防災講演会が開催され、約100人が参加しました。

講演会では昨年8月の大雨災害について、「新たなステージに対応した防災・減災」をテーマに、室蘭地方气象台、室蘭建設管理部、日本放送協会室蘭放送局、日高町がそれぞれの立場から当時を振り返り講演しました。

日高町からは三輪町長が「各町内会ごとに立ち上げた自主防災組織の防災訓練など、普段から災害に備えることが重要。」と話しました。



スポーツフェスティバル「ナイター野球大会」

## 富川南西が強豪に勝利し優勝

9月19日から26日にかけて、スポーツフェスティバルのナイター野球大会が町営富川球場で開催されました。

本大会は5チームによるトーナメント戦により行われ、秋空の下ハツラツとしたプレーが披露されました。

決勝戦は「おちゃっぴ〜ず」と「富川南西」の対戦となり、両者取って取られての展開で進み、結果は富川南西が6-3で勝利し、昨年のスポーツフェスティバルから負けなしのおちゃっぴ〜ずの連勝がストップしました。



## 地震の時は…「ダック！！」 ～カードにあわせてポーズをとろう！～

9月20日、22日、それぞれ門別わかば保育所、富川ひばり幼稚園で富川消防署と日高消防団の女性消防団員7名による、幼児向け防火・防災カードゲーム「ぼうさいダック」を実施しました。

「ぼうさいダック」は、子供たちが体を動かし声をだして、遊びながら防災や挨拶などについて学び、安心・安全の「最初の一步(ファーストムーブ)」を身につけるゲームです。

今年から新たに「煙体験」を実施し、住宅の部屋に模した透明なテントの中に無害な煙を充満させて、火災時の煙の広がり方や危険性などを実際に見て体験しながら学びました。

子供たちは普段あまり見ることのない煙に興味津々な様子で、怖がりながらも「たぬきのポーズ」をとりながら煙の中を通過しました。

また、消防のマスコットキャラクターの「消太くん」と一緒に楽しくゲームに参加し、2日間とも笑顔いっぱいの日となりました。





オータムコンサート2017

## 札響メンバーによる木管の響き

9月24日、ひだかdeコンサート(大鷹千秋 会長)主催による「オータムコンサート2017～札響メンバーによる木管の響き～」が門別総合町民センターで開催されました。

当日は約250名が来場し、フルート、クラリネットなどの木管楽器の音色を楽しみました。

1部のフルートとピアノによるデュエットでは、童謡「ちいさい秋みつけた」や「里の秋」などの秋を感じさせる楽曲が演奏され、フルートの柔らかい音色が、会場を包みました。



日高町婚活パーティー

## 5組のカップルが成立

9月23日、門別温泉とねっこの湯で日高町婚活パーティーが開催されました。

結婚を真剣に考える方を対象に参加者を募集し、男性は町内から10名、女性は町外から10名が参加しました。

参加者同士で調理した地場産品を使った料理を囲みながらのバーベキューでは会話も弾み、今回のイベントでは5組のカップルが成立しました。



防災関係7機関

## 大規模林野火災を想定した合同訓練

9月27日、富川東防災広場で、大規模林野火災を想定した訓練を、日高町、日高振興局、陸上自衛隊、北海道防災航空隊、北海道警察、門別警察署、日高西部消防組合の7機関合同により行われました。

訓練は、町内で大規模な林野火災等により、複数の機関のヘリコプターを使った人命救助等を想定し、各機関との情報の共有や連携活動が円滑に行われることを目的とした訓練が行われ、三輪町長は「多くの機関が合同で訓練を行ったことにより、指揮系統の確認や今まで明確になっていなかった部分が確認でき、非常事態への対処能力が大きく前進した。」と講評しました。



門別小学校社会科見学

## 富川浄化センターで浄水場の役割を学ぶ

9月26日、門別小学校の4年生23名が、社会科の授業「くらしの中の水とごみ」をテーマに、富川浄化センターで見学授業が行われました。

富川浄化センターの南部明浩所長から汚水を浄化する仕組みをイラストや写真などで説明した後、実際に施設内の浄化設備を見て回り、熱心にノートに書き留め、持参したカメラで写真を撮る児童の姿が見られました。

授業を終えた児童からは、「水がきれいになる仕組みがわかった。」などの感想が聞かれました。





## まつりイベント開催中に人命救助 尾関隆治さんと北海道アウトドアアドベンチャーズに感謝状を贈呈

本年7月23日に開催された「第46回ひだか樹魂まつり」の会場で、イベント参加者の男性が心肺停止状態になった際、同会場と同じくイベントに参加されていた町内在住の尾関隆治さん(写真左)と町内の北海道アウトドアアドベンチャーズ(写真右:同社のパトリック・オキーフ代表取締役)の従業員数名が連携し、心臓マッサージ、AED(自動体外式除細動器)による電気ショックを実施しました。救急隊が到着時には傷病者の脈拍、呼吸が再開し一命をとりとめました。

この度の迅速かつ的確な判断と適切な救命処置を行い、尊い命を救った功績により尾関隆治さん、北海道アウトドアアドベンチャーズに対し、9月8日、9月20日にそれぞれ日高西部消防組合三輪管理者より感謝状が贈呈されました。

## 平成30年日高町成人式のお知らせ

日高町では、社会人の仲間入りをするみなさんの前途を祝し、下記のとおり成人式を実施いたします。

新成人の方々には直接案内状を差し上げますが、就職・進学のため転出された方でも、帰省し日高町の成人式に出席できませんので、希望される方は、ご両親又はご本人が11月24日(金)までに下記のお申し込み先にご連絡ください。

日 時：平成30年1月7日(日) 13:00～  
 会 場：門別総合町民センター 大集会室  
 該当者：平成9年4月2日から平成10年4月1日までの出生者  
 お申し込み・お問い合わせ先  
 門別地区：日高町教育委員会 社会教育課  
 T E L：01456-2-2451  
 日高地区：日高町教育委員会 生涯学習課  
 T E L：01457-6-3858

※案内状について

案内状は平成29年10月1日現在、日高町に住民登録のある方々を対象として送付いたします。(11月中旬頃発送予定。)





# 多数の慰問活動



## 富川ひばり幼稚園の遊戯披露

9月15日、ひばり幼稚園児のみなさんが慰問に来ていただきました。

園児から楽器演奏とダンスなどの遊戯が披露され、テンポの良い音楽・軽快なステップで皆さんを楽しませてくれました。

デイサービスに通所されている利用者からは、「元気をもらった。楽しい時間が過ごせました。」と話されていました。



## 琴朋会の大正琴演奏会

9月19日、町内の富川で活動している「琴朋会」のみなさんが慰問に来ていただきました。

年に数回、慰問へ来てくださり、誰もが知っている童謡や歌謡曲を中心に演奏していただき、利用者の方々から大正琴の音色と一緒に歌声が聞こえてきました。

## 献血のご案内

北海道赤十字血液センターからのお知らせです。  
移動献血車による日高町内の献血事業を次の日程で実施いたしますので、献血にご協力ください。



11月15日(水)	9:00～9:40 10:30～12:00 13:20～14:15 14:45～16:00	門別町農協厚賀支所前 日高町役場本庁舎前 日高町役場本庁舎前 門別国保病院前
11月28日(火)	10:00～12:00 13:30～16:00	陸上自衛隊日高分屯地前 日高町役場日高総合支所前
12月1日(金)	10:00～11:00 11:15～12:00 13:30～16:00	日高西部消防組合前 門別警察署前 びらとり農協富川支所前

【お問い合わせ】日高町役場 子育て福祉課 福祉グループ  
日高総合支所 地域住民課 総務・税務・住民グループ

電話 01456-2-6183  
電話 01457-6-2001



健康が一番にや



健康増進だより

◎日高町役場健康増進課  
TEL 01456-2-6571  
◎日高総合支所地域住民課  
TEL 01457-6-3173

## 11月8日は「いい歯の日」

「いい歯」とは単に白い歯やさきれいな歯並びというわけではなく、口の役割を果たしているのが「いい歯」です。

そんないい歯に影響を及ぼすのが口の2大疾患といわれている「虫歯」と「歯周病」です。今回は虫歯についてお伝えします。

## 虫歯について

虫歯は、歯そのものを壊す病気で、歯周病に次いで歯が抜ける原因の第2位です。

虫歯予防に一番大切なのは歯磨きです。

汚れ(プラーク)のたまりやすいところは図1のように

- ① 歯と歯茎の境目
- ② 歯と歯の間
- ③ 奥歯の噛む面

歯と歯の間はデンタルフロス(糸ようじ)や歯間ブラシを使って汚れを取り除きます。このことに気をつけて歯磨きを行いましょー！

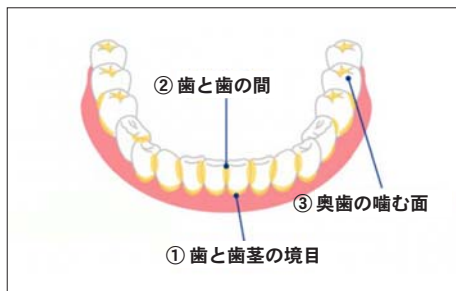


図1 汚れ(プラーク)の溜まりやすいところ

## 虫歯になりやすい時期は2回ある

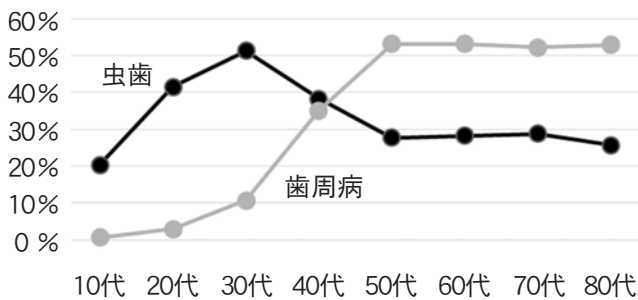
2回ある

口の中は虫歯になりやすい年齢と、歯周病になりやすい年齢があります。30歳代前半くらいまでは虫歯が多く、歯が抜ける原因も歯周病より虫歯が多いです。その後、中年以降では歯周病が多くなります。(図2)

しかし、人生の中ではもう1度虫歯になりやすい時期が来るのをご存じですか？実は60歳代以降から徐々に増え始め、70歳代で再び虫歯のピークがやってきます。高齢者に虫歯が多くなる原因として、

- ① 以前虫歯治療した「詰め物」や「かぶせ物」の中から虫歯になる。

図2 年代別歯を失う原因



- ② 歯茎が痩せて、酸に弱い歯の根っこが露出し、その部分が虫歯になる。
  - ③ 手の動きが悪くなり磨き残しが増えちゃう。
  - ④ 加齢や薬の副作用で、抗菌作用のあるつばが減少する。
- 予防方法としては、①↓定期的に歯科健診を受診する。②、③↓歯の根元まで意識して磨く。④↓こまめに水分補給をして口の中を潤すことです。自分の歯が残っている人は気をつけましょー。

## 歯科の定期健診を

受けましょー！

虫歯や歯周病には歯磨きが大切ですが、歯ブラシだけでは全体の約60%程度しか汚れを除去できません。歯間ブラシなどを使用して約20%は汚れが残ってしまいます。歯科医院で残った20%を除去してもらいましょー。

また、虫歯や歯周病は症状が出てから治療するよりも、年に1回の健診の方が医療費も時間もかかりません。磨き残しがある部分や、正しい磨き方も教えてくれます。

日高町では20〜70歳と75歳以上の希望者は個別・集団健診を無料で受診することができます。個別歯科健診は町内の指定歯科医院において受診できますので、希望する方は左記へお申し込みください。

対象年齢でない方も集団歯科健診は無料で受診することができます。(厚賀地区(11月21日)、日高地区(11月17日)の特定健診・がん検診時に希望者に実施します。)

年に1回の歯科健診で「いい歯」を保ちましょー！

〈お問い合わせ・お申し込み先〉

・日高町役場 健康増進課

電話 014561216571

・日高総合支所 地域住民課

電話 014571613173



平成29年度

# インフルエンザ予防接種費用助成

助成額 1回目 3,000円 上限

2回目 2,500円 上限 (13歳未満は2回接種)

## ○助成の対象や手続き方法等

助成の対象	手続き方法
中学3年生までのお子さん	町内医療機関で接種する場合は手続きは必要ありません。 医療機関の受診方法等は下記の表をご覧ください。  ※13歳未満は2回接種となります。1回目と2回目の接種医療機関が異なる場合、自己負担額が多くなりますので、同一医療機関で受診してください。
60歳以上65歳未満の方で心臓・じん臓・呼吸器等に関する身体障害者手帳(1級)をお持ちの方(受診時にご持参ください。)	
65歳以上の方	
64歳以下の非課税世帯と生活保護世帯の方	<接種する前に> 役場で手続きが必要です。(町内医療機関のみ) <b>持ち物</b> : 印鑑
上記に該当する方で、町外の医療機関で接種する場合	一旦、医療機関に料金を支払った後、下記の持ち物を持参し役場で手続きをしてください。 <b>持ち物</b> : 接種済証または予診票のコピー(医療機関でもらってください)、お子さんの場合は母子手帳、領収書、印鑑、通帳

## ○予防接種を受けられる医療機関と受付時間等

医療機関	受付期間	受付時間	予約
門別国保病院	11月6日(月)~12月8日(金) ワクチンが無くなり次第終了	月~金曜日 10:30~11:30 16:00~17:00	予約不要
日高国保診療所	11月1日(水)~12月7日(木) ワクチンが無くなり次第終了	月~木曜日 16:00~17:00	子どもの2回目のみ要予約 電話 01457-6-2155
富川国保診療所	11月6日(月)~12月 ワクチンが無くなり次第終了	月~金曜日 8:30~11:30 13:00~16:00 (水曜日は13:00~15:00休診)	予約不要
勤医協厚賀診療所	11月2日(木)~ ワクチンが無くなり次第終了	水・木・金曜日 9:30~12:00 (第1・3・5水曜日、祝祭日は休診)	要予約 電話 01456-5-2711

### 【お問い合わせ先】

日高町役場 健康増進課 健康増進グループ 電話 01456-2-6571

日高総合支所 地域住民課 健康・介護グループ 電話 01457-6-3173

平成30年4月から

新たな国保制度が始まります



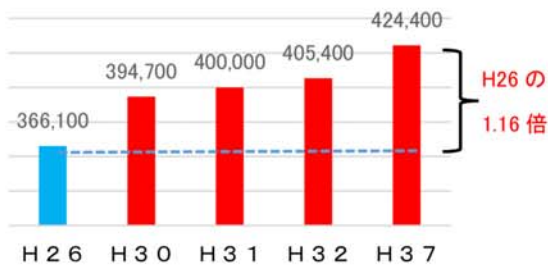
# 道民みんなで国保を支えます

- 道民の1/4が加入する国保。国民皆保険を支えるため、みんなで守っていきましょう。
- 平成30年4月から、市町村に加え、道も国保の運営に関わります。
- 全道で同じ水準の保険料(保険料の平準化)をめざします。

## 【北海道国保の課題】

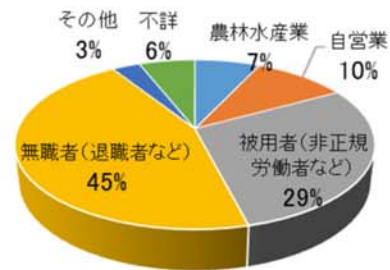
- 加入者に高齢者が多く、医療費水準が高い。
- 一人当たりの医療費が年々増加、平成37年には現在の約1.16倍に。
- 所得の低い加入者(非正規労働者、年金受給者)が多く、負担が重い。

国保一人当たりの医療費 (単位:円)

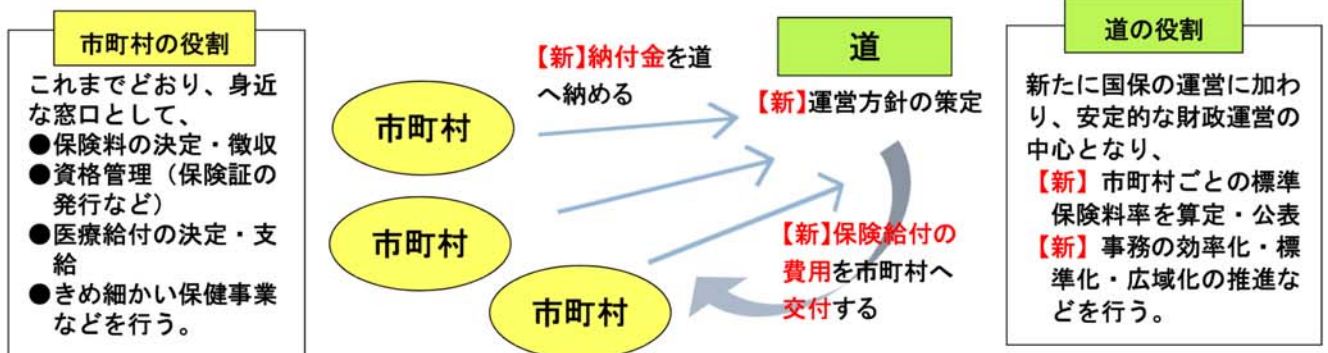


※ H26は実績、H30以降は推計。

国保加入者世帯の職業(H27 北海道)



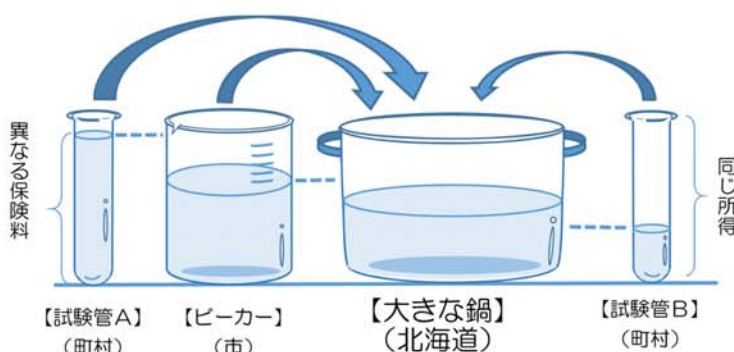
## 【市町村と道の新たな役割分担】



## 【新たな国保制度の目的】

- 市町村で大きな差がある保険料を平準化し、全道で公平な負担に近づけていく。
- 市町村が抱える医療費増加リスクを、全道で分散させていく。

保険料平準化のイメージ



**現在**

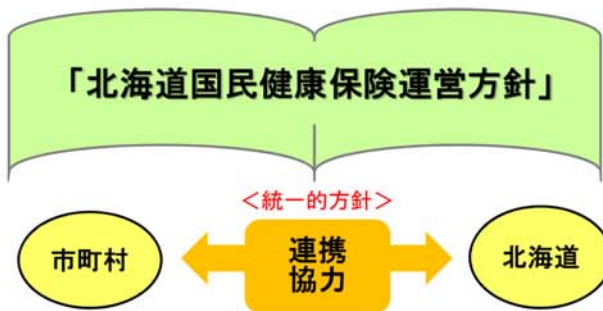
- ・容器の高さ(所得)が同じでも、水位(保険料率)が大きく異なる。
- ・容器が小さい(ビーカー・試験管=市町村の規模)ので、水が少しでも増えると、水位(保険料率)が急激に上昇する。

<保険料平準化> ↓ <リスクの分散>

**H30**

- ・大きな鍋(北海道)に移すと、水位は同じ(同じ所得なら保険料は同じ水準)。
- ・容器が大きい(大きな鍋=北海道)ので、水が多少増えても、水位(保険料率)がわずかしこ上昇しない。





新しい制度における、国保運営の統一の方針です。

【主な内容】

- 市町村が道に納める納付金の算定方法
- 保険料が急激に上昇しないための激変緩和措置の方法
- 医療費適正化の取組
- 事務の広域的・効率的な運営の推進

社会情勢や取組の状況を踏まえて3年ごとに見直します。  
(必要があれば、随時見直しを行います。)

## 新しい国保制度に関する疑問にお答えします！

### なぜ、国保制度の見直しが必要なの？



- 国保は医療保険ですので、市町村のような小さい単位で運営するには限界がある上に、少子高齢化や人口減少により、地域によっては今後加入者が減り続けていくおそれもあります。
- また、他の医療保険と違い、市町村ごとに保険料が大きく異なっているため、北海道全体としては、公平な加入者負担とはなっていません。
- そのため、運営の単位を全道に拡大し、国民皆保険の要である国保の基盤を固め、安定した制度として次の世代に引き継げるように見直します。

### 国保は保険料だけで支えられているの？



- 国保の基本的なしくみでは、公費（税金）とみなさんが納める保険料とで半分ずつ負担することとなっています。国は、新たな制度において、国保に対する公費負担を拡充することとしています。
- 実際には、公費のほかに、65～74歳までの加入者にかかる医療費に対して他の医療保険から受ける支援金など、様々な費用でまかなわれており、実質的な保険料の負担は全体の約1/4です。

### 北海道が国保運営に加わることで何が変わるの？



- 市町村が保険料を集めて、医療機関に医療費を支払うという制度はそのままです。
- 保険料を医療費の割り勘と考え、各市町村の中で割り勘していたものを北海道全体で割り勘することになり、市町村ごとに異なっていた保険料が全道で同じ水準に近づいていきます（平準化）。
- そのため、今まで個別の市町村で抱えていた問題も全道の市町村で解決していく、つまりは、全道で支え合うことになるので、国保制度が安定していきます。

### 北海道が国保運営に加わると、保険料は安くなるの？



- 道は、標準的な保険料を市町村に示し、市町村が実際の保険料を決定します。
- これまでは、医療費や所得の状況が異なる中で、市町村が保険料を決めていたので、現在の保険料は市町村ごとに大きく異なっています。
- 新たな制度では、全道で割り勘することになり保険料が全道で同じ水準に近づいていきますが（平準化）、市町村によっては現在と比べて、保険料が上がったり、下がったりします。
- ただし、新たな制度になって急激に保険料が上がる市町村がないように、全道で支え合いながら激変緩和措置を行います。

### 道内の保険料は統一されるの？



- 新たな制度になっても、当初は、医療費や所得水準、解消すべき赤字額の違いなどにより、市町村ごとに保険料が異なります。
- ただし、上記のとおり保険料が全道で同じ水準に近づいていくので、将来的には保険料水準が統一されることとなります。

各種給付の申請や保険料・保険証に関するお問い合わせについては、これまで同様、日高町役場保険年金課（01456-2-6561）までおたずねください



新たな国保制度に関するご意見・ご質問については、北海道保健福祉部健康安全局国保医療課へお問い合わせください  
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目  
電話番号：(011) 204-5244（直通）  
E-mail：hofuku.kokuhounet@pref.hokkaido.lg.jp



## シリーズ「知っておこう！認知症」②

認知症は、周りの対応や生活環境によって問題行動が少なくなり、ご自身も家族も困りごとを最小限に生活できることがあります。望ましい対応について学びましょう。

**Q 専門病院(精神科)にかかるよう勧められましたが本人が嫌がります。わざわざ行く必要がありますか？**

**A 受診すべき理由は、4つあります。**

「認知症は治らないから」「年だから仕方ない」「嫌がるから」とためらうのではなく、“おかしい”と思ったら一度受診することをお勧めします。

- ①別の病気によって認知症に似た症状が現れていることがある
- ②認知症は種類によって治療方法や介護が異なるので診断を受けることが必要
- ③認知症の薬は、早期からの使用で有効
- ④認知症でなければ安心、認知症であれば心構えやこれからの対応の準備ができる

嫌がるのは、自分でもおかしいと気づいていて不安だからかもしれません。もし認知症と診断されても、家族や周りが寄り添い生活の手伝いをすることを伝えることが必要です。

「一度、病院に行ってみようかな」と本人自身が思うよう働きかけましょう。信頼できる人から「受診したら原因がわかって安心できた」など話してもらったり、「頭の検査」という言葉や、「一緒に健康診断を受けない？」などと勧める方法もあります。

現在専門病院は、精神科のほか、心療内科、もの忘れ外来など、昔に比べると受診しやすい体制になっています。

**Q 「ご飯を食べていない」と数分もしないうちに何度も言います。間違いを修正したり注意した方がいいのでしょうか？**

**A 認知症であれば当然のこと。否定せず「準備しますね」などと伝えることも必要。**

認知症の方には記憶障害があります。本人は覚えていないし、思い出せません。自分の力ではどうにもならないので、食べたことを忘れてしまうのも当然のことです。

「何度言ったらわかるの！」など声を荒げたくなる気持ちはわかりますが、それはあまり意味がありません。間違いを指摘されたり注意されるのは、誰でも嫌なことです。注意や修正は、家族との関係性を悪くさせるだけでなく、本人がストレスを感じ認知症状の悪化につながります。

「待っててね」「遅くなってすいません。それまでお茶を飲んでいてね。」などの声かけで、落ち着くこともあります。

**Q 認知症の夫は、冷蔵庫を開けて食品を全て出したり、汚した下着をタンスの奥にしまったりします。わざと私を困らせようとしているようにしか思えません。**

**A 困らせようとしているわけではありません。物事を成し遂げるのが苦手なのです。**

これまでの関係性はわかりませんが、わざと困らせようとしての行動ということは少ないのではないのでしょうか。認知症によって、性格が意地悪になることもありません。

認知症になると「正しく判断する力が衰える」「やろうとしたことが最後までできない」「自分の気持ちのままに行動してしまう」「相手を気づかうことが難しくなる」などが多くなります。介護者にとっては「困った行動」と感じるのは当然です。

覚えて欲しいのは、本人は「(自分は)できる」「なんとかしたい」と思っているということです。方法の善し悪しは別として「何とかしなくちゃ」という本人なりの「対処行動」の結果で、一生懸命さの現れとも言えます。

### ■心配な方は、まずは相談から！

各地域包括支援センターには、認知症に関する相談窓口「認知症地域支援推進員」がいます。

- ・日高地域包括支援センター 電話 01457-6-2343 (認知症地域支援推進員：赤坂)
- ・門別地域包括支援センター 電話 01456-2-6789 (認知症地域支援推進員：矢野)



# 保育所等入所者及び入所希望者へのお知らせ

## 「平成29年度支給認定現況届」「平成30年度支給認定申請書(新規)」 「平成30年度保育所入所申込書」の提出について

平成30年度保育所等の入所申込を平成29年12月1日(金)から受付します。必要事項(マイナンバーも必要)を記入し、受付(届出)期間内に窓口へ提出してください。

また、現在日高町から支給認定を受け保育所等に入所されている児童の保護者は、平成29年度支給認定現況届の提出が必要になります。該当者へは12月上旬に届出用紙を送付しますので、必ず提出してください。

なお、新年度小学校入学のため退所する児童についても、現況届の提出が必要です。

### 1 提出区分(注意:児童ごと)

(1)新規入所:平成30年4月以降、新たに保育所入所を希望される方

- ①平成30年度支給認定申請書
- ②平成30年度保育所入所申込書
- ③添付書類(例:在職証明書等)

下記の各受付窓口に書類を設置しています。提出書類入手後に、記載に添って書類を準備し、提出をお願いします。

(2)継続入所:現在児童が入所中で、平成30年4月以降も継続して入所される方(年中組以下の児童)

- ①平成29年度支給認定現況届
- ②平成30年度保育所入所申込書
- ③添付書類(例:在職証明書等)

後日郵送する通知に詳細を記載しています。

(3)年度末退所:現在児童が入所中で、平成30年3月で退所される方(年長組など)

- ①平成29年度支給認定現況届
- ②添付書類(例:在職証明書等)

後日郵送する通知に詳細を記載しています。

### 2 受付(届出)期間

平成29年12月1日(金)から平成30年1月15日(月)まで

※日高町役場開庁日の午前8時半から午後5時15分までが受付時間です。

### 3 受付窓口

- (1)日高町役場 子育て福祉課 子育て支援グループ 電話 01456-2-6183
- (2)日高総合支所 地域住民課 電話 01457-6-2001
- (3)水・くらしサービスセンター 電話 01456-2-0255
- (4)厚賀出張所 電話 01456-5-2111

### 4 日高町の保育所

	保育所名	住所	定員	受入年齢
1	日高保育所	本町東3丁目261-6	60名	生後6か月以上～小学校就学前
2	門別わかば保育所	門別本町210-1	60名	満1歳以上～小学校就学前
3	富川二葉保育所	富川南1丁目9-2	120名	生後6か月以上～小学校就学前
4	厚賀すずらん保育所	字厚賀町214-1	45名	満1歳以上～小学校就学前

※保育時間(支給認定により下記利用時間に区分されます。)

- ・保育標準時間 午前8時から午後5時45分まで
- ・保育短時間 午前8時から午後4時まで

## 放課後子どもサポートプログラム「まっく」

### ■陶芸に挑戦（門別）

8月25日、9月15日、まっく（門別）「陶芸」を門別公民館で開催し、9名が参加しました。

門別ことぶき学園の専科でも講師を務めている逢坂法子氏を講師に招き、2日間に分けて形作りと陶芸用バステルを使っでの絵描きと色塗りを行いました。

今年は全員で同じ形の湯呑と、その他に各自1～2つ好きなものを作成し、それぞれが特徴のある作品を作り上げていました。



### ■けん玉づくり（富川）

9月5日から7日の3日間、まっく（富川）「けん玉づくり」が新光町生活館で行われ、60名の参加者が集まりました。

ペットボトルと段ボールを使ってけん玉を作る教室で、複雑な構造でしたが、一つひとつ説明をしっかりと聞き、真剣に取り組む姿が見られました。

完成後も友達同士でけん玉の技の回数を競い合うなど楽しんでいる姿が印象的でした。



### ■木工教室（富川）

9月20日から22日の3日間、まっく（富川）「木工教室」が新光町生活館で開催され、71名の参加者が集まりました。

新ひだか町「木工房よしの」の吉野健氏を講師に招き、木のできた素材を使い作品を作りました。

土台を統一して作り、あとの飾りつけは参加者が用途によって思い思いに作るという工程で行われ、写真立てや鉛筆立てなどさまざまな用途を考えながら一生懸命作成していました。





## ■アート教室（厚賀）

9月29日、まっく（厚賀）「アート教室」が厚賀コミュニティセンターで開催され、18名の参加者が集まりました。

町内在住の画家 千代明氏を講師に招き、自然の素材を使ったアートを教えていただきました。今回はテーマを設けず、砂や石ころ、貝殻などをダンボールに貼り付けていくというもので、あらかじめ集めておいた素材の中から思い思いのものを選び、素晴らしい作品を作り上げていました。



## 門別ことぶき学園第5回本科「温泉マイスター濱野まさひろ講演会」

9月5日、門別ことぶき学園第5回本科「温泉マイスター濱野まさひろ講演会」が門別総合町民センターで行われ学園生24名が参加しました。

濱野さんは、温泉ソムリエ協会認定「温泉ソムリエマスター」、厚生労働省認定「温泉入浴指導員」の資格をお持ちで健康増進のため入浴法を講演いただきました。

シャワーと入浴の違いや道内のおすすめの温泉の情報などの説明を、学園生はメモを取るなど熱心に聞いていました。



## 第44回町民スポーツの集い・スポーツフェスティバル

9月11日から10月9日、第44回町民スポーツの集い・スポーツフェスティバルが町内の各施設で開催されました。

初日の「自治区・職域対抗ソフトボール」を皮切りに、日高町教育委員会や体育協会加盟団体が大会を開催し、バドミントン・バレーボール・バスケットボール・野球・硬式テニス・パークゴルフ・卓球・ゲートボール・テニポンなど、全14種目が行われました。

自治区・職域対抗種目には各地域・職場からチームが出場し、各種目とも熱戦が繰り広げられ、期間中は多くの町民の方がスポーツの秋を満喫していました。





## 平成29年度日高町教育長杯少年野球大会及び少年野球教室

9月16日、町営日高球場で日高町教育長杯少年野球大会実行委員会主催による「平成29年度日高町教育長杯少年野球大会」が開催されました。

大会には日高、胆振、上川管内の近隣町から4チームが参加し、日高地区の小学生が加入している日高振内ヤンキースの松本明陽主将（日高小）の力強い選手宣誓のあと、白熱した試合が繰り広げられました。日高振内ヤンキースは1回戦で占冠クラブと対戦し、一進一退の攻防を繰り広げましたが惜しくも敗退してしまいました。

また、翌17日には引き続き町営日高球場で「北海道日本ハムファイターズフィールドクラブ野球教室」を開催し、元プロ野球選手の牧谷宇佐美氏、高口隆行氏から捕球や送球、バッティングやベースランニングなど細かな指導を受け、参加した小学生38名は将来のプロ野球選手を夢見て白球を追いかけようとした。



## サッカーフェスティバル「第4回日高町長杯少年サッカー大会」

9月23日、24日の2日間、森の広場サッカー場で、日高町・日高町教育委員会・国立日高青少年自然の家共催による第4回日高町長杯少年サッカー大会が開催されました。

大会には近隣町をはじめ、遠くは東神楽町などから16チームが参加し、地元エストレア.F.Cの本間大馳主将による元気いっぱいの選手宣誓のあと熱戦が繰り広げられました。エストレア.F.Cは残念ながら予選リーグ突破には至りませんでした。最後まで諦めずにボールを追いかけ続けている姿が印象的でした。



## 「幼児向け演劇鑑賞会」

9月27日、日高保育所で「かげえのいしとほし」による「山太のカゲエ・オモチャバコ」影絵劇を開催し、日高保育所の児童及び育児クラブの参加者など、約60名がイソップ童話から3つの物語と、影絵マジック、影絵当て遊びなどの物語以外の影遊びを鑑賞しました。

影絵劇を初めて観る子ども達が多く、薄暗い部屋と大きなスクリーンを見て、その後ろから節分の鬼が出てくると思い、始まる前に泣き出した子もいましたが、影絵劇が始まると一転、参加者は光に映し出された不思議な影絵の世界にどんどん引き込まれている様子で、会場には子ども達の笑顔と笑い声が溢れていました。





## 沙流川大学第5回講座「施設見学」

9月29日、沙流川大学第5回講座「施設見学」を23名の参加により開催されました。芽室町の明治十勝工場では、こだわり抜いた原料を元に、チーズが出来上がるまでの工程を学び、昼食はガーデンスパ十勝川温泉で十勝名物の豚丼や、地元の小麦粉や野菜を使った料理を堪能しました。その後は横一列になって足湯に入り、気持ちの良い時間を過ごしました。最後は音更町の柳月スイートピアガーデンで、製品が出来上がるまでの工程を見学し、教養の向上と参加者間の交流を図ることができました。



## 平成29年度「親子登山～樽前山」及びアクティブプログラム自然探検隊合同事業

10月1日、「親子登山事業」及び子どもの自然体験事業「アクティブプログラム自然探検隊」を合同開催し、総勢23名で樽前山登山を行いました。

当日は天候に恵まれ青空の中での登山となりました。山から見る支笏湖と景色に参加者の皆さんやスタッフも感動を覚えました。

下山後は支笏湖で昼食、散策をし、自然を満喫した楽しいひとときを過ごしました。



## 子どもの遊び場開放事業「ランニングバイクコース」

幼児期の体力向上を目的に実施している子どもの遊び場開放事業の一環として、日高総合体育館裏の芝生に「ランニングバイク」を楽しむ事ができる特設コースを設置しました。ランニングバイクはペダルが無く、足で漕いで前進する幼児用自転車で、バランス感覚も養えるため自転車への移行もスムーズに行うことができます。

コースを開放してからは、地元子ども達が利用し楽しまれています。初めての子どもでも利用できるよう貸出用バイク、ヘルメット、プロテクターもご用意しています。

開放時間は9時～17時までとなっております。その他ご利用に係るお問い合わせは、日高町教育委員会生涯学習課（電話01457-6-3858）までお願いいたします。



# 入学予定児童



平成30年4月、小学校に入学されるのは、平成23年4月2日から平成24年4月1日までに出生されたお子さんです。

総数97名（保護者の申し出による未掲載児童含む）です。

この名簿は10月1日現在の住民基本台帳で作成しましたが、もし、名前が間違っていたり、名簿もれ、あるいはその後転入してきた方がいましたら教育委員会（014561213721）までご連絡ください。

また病弱、その他の理由で入学できない時や通常学級の入学が困難な時と同様にご連絡ください。

（ ）内は保護者です。

（敬称略）



ピカピカの新1年生！



平成30年度入



平成29年度 新一年生 (門別小学校)

平成 29 年度

# 北海道富川高等学校「学校開放講座」

参加してみませんか！  
※中学生以上対象

参加費無料

## 1. 数学で頭の体操



- 日時：11月15日（水）18:30～19:30
- 内容：不思議な数字の世界で頭の体操をします
- 講師：清水 信彦 氏・石川 博之 氏

## 3. 科学の実験



- 日時：11月27日（月）18:30～19:30
- 内容：ブロッコリーを使ったDNAの抽出実験をします
- 講師：櫻井 健一 氏

## 2. 絵本セラピー®

- 日時：11月17日（金）18:30～20:30
- 内容：本人が絵本で“ほっこり”する時間です。絵本を見て、聴いて、感じて、ちょっと考えて、話し合っ、今まで知らなかった自分に出会えるかも？
- 講師：野澤 みゆき 氏



## 4. エクセル入門



- 日時：11月28日（火）18:30～20:00
- 内容：エクセル（表計算ソフト）の初歩の学習をします ※対象：パソコンで文字入力ができる方
- 講師：嶋田 奨 氏・星 裕也 氏

## 5. すぐ使える手話（手話の基本講座）

- 日時：11月29日（水）18:30～19:30  
12月 1日（金）18:30～19:30
- 内容：とっさの時にあわてず使える手話の基本を学びます
- 講師：山手 恭子 氏



### ■お申し込み方法

11月6日（月）までに社会教育課に  
電話またはメールでお申し込みください。

### ■お問い合わせ・お申し込み先

日高町教育委員会 社会教育課 社会教育グループ（門別総合町民センター内）  
電 話：01456-2-2451  
メール：syakaikyoubu@town.hidaka.hokkaido.jp

主催：日高町教育委員会 / 協力：北海道富川高等学校





# 出張！ゴロゴ塾

# 命

# の授業

平成30年

# 1月28日(日)

門別総合町民センター

14:00～15:30(13:30開場)

チケット

大人▶500円 小・中・高校生▶無料

※高校生以下の方は入場無料ですが、入場の際に入場整理券が必要となりますので、事前にチケット販売所でお受け取りください。

※小学生未満の入場はお断りしています。

チケット販売開始

平成29年11月15日より

※販売枚数 600枚(無くなり次第終了)

## ゴロゴ松本

1967年4月17日生まれ  
出身地 埼玉県花園町(現深谷市)  
趣味 ゴルフ、競馬、漢字、歴史、読書

1994年にレッド吉田とお笑いコンビ「TIM」を結成。  
2011年から少年院でボランティア講演の活動をスタート。  
「命」など漢字を体で表現するギャグでおなじみのゴロゴ松本が漢字の話、歴史の話など笑いを交えながら、「命」「言葉」「人生」「日本人」をテーマに魂のこもった熱い授業を展開。その活動がフジテレビ「スーパーニュース」「ジャネーノ」「ノンストップ」TBS「金スマ」、その他新聞・雑誌等で取り上げられ大きな反響を生みました。

## チケット販売所

門別総合町民センター  
門別公民館  
厚賀出張所  
水・くらしサービスセンター  
とねっこの湯  
日高総合支所

お問合せ▶門別総合町民センター TEL01456-2-2451

主催 日高町町民芸術文化鑑賞事業実行委員会 後援 日高町教育委員会

# 日高町文化祭

## 発表部門 (富川・門別本町・厚賀地区合同)

と き 11月12日(日) 10:00~18:00

ところ 門別総合町民センター(福祉センター)

## 展示部門 (富川・門別本町・厚賀地区合同)

と き 11月 3日(金祝) 10:00~20:00

4日(土) 10:00~20:00

5日(日) 10:00~15:00

ところ 門別総合町民センター(福祉センター)

### 【囲碁大会】門別囲碁同好会

と き: 11月 4日(土) 12:30~17:00

ところ: 福祉センター 1階娛樂室

### 【お茶会】門別ことぶき学園 専科「茶道」

と き: 11月 5日(日) 10:00~14:00

ところ: 福祉センター 2階中会議室

### 【第5回わいわい将棋まつり】日高町将棋クラブ

大人・子ども・初心者大歓迎! 子どもには景品もあります!

と き: 11月 5日(日) 12:00~17:00

ところ: 福祉センター 1階娛樂室

※お茶会・囲碁大会・将棋まつりへ参加を希望される方は直接会場へお越しください。

### ■お問い合わせ先

日高町文化協会門別支部事務局

(日高町門別総合町民センター内)

電話: 01456-2-2451

主催: 日高町文化協会(門別支部) 後援: 日高町・日高町教育委員会





# 日高山脈博物館だより

## HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第46号 2017.10.

### 日高山脈自然体験隊 2017 「おたから石発見隊」を開催しました

**日高には珍しくておたからになる岩石もいっぱい！**

8月6日に、小学生を主対象とした「おたから石発見隊」を開催しました。日高には、おたからとなる珍しい石がいくつもあります。今回は、そのなかで2種類のものを探すこととしました。現地で、おたから石の特徴とちょっとした話をする、みなさんはすぐにおたからを探そうと、一生懸命に探索していました。とくに子どもたちは熱心に探していました。時間が経つにつれ、子どもたちの岩石を探す目も研ぎ澄まされていったようで、さまざまな石の見分けもできているようでした。



### 日高山脈ネイチャーセミナー 2017 「日高のジオサイトへ行こう」を開催しました

**日高には、地質の見所もたくさん！その一つ一つを訪れます！**

9月24日に、岩石地質講座「日高のジオサイトへ行こう」を開催しました。ジオサイトとは、特徴あるジオ〔地質（地層、岩石、鉱物、化石など）や地形〕が見られる場所や、ジオと人とのかわり合いを示す場所、ジオを案内・展示・解説するなど、拠点となる博物館などの施設のことです。

日高には、そのジオサイトがたくさんありますが、そのうちの2つ、岩石橋のタービダイト層と、滝の沢礫岩層を訪れました。これらを研究している、北海道大学の川村准教授をお招きし、いずれも白亜紀の1億～1億2000万年前の地層で、海底地すべりなどの大きなエネルギーによって作られたことなどを学習し、さまざまな角度からそれぞれの地層を観察しました。参加者の皆さんの様子からは、日高の地質への興味が高まったようでした。来年度も、日高のジオサイトを訪問できる事業を開催したいと考えています。



### 日高山脈博物館と学芸員が、テレビに出演しました。

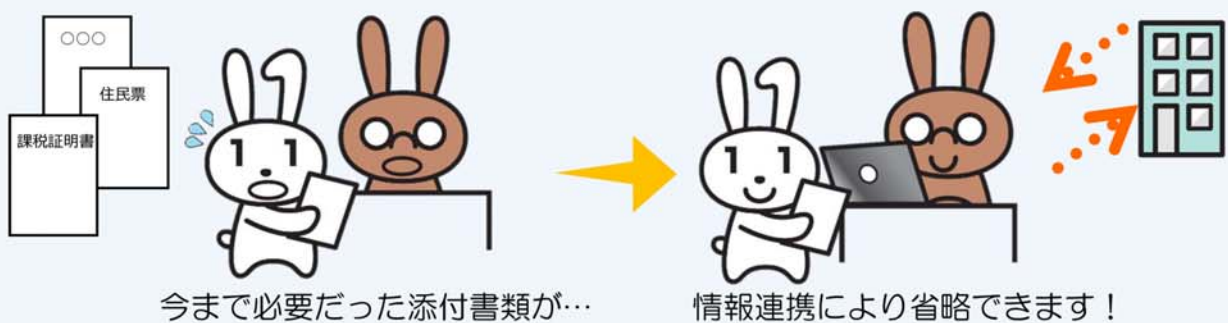
8月26日に、UHB「男旅」日高町編にて、東学芸員が、EXILE TRIBEの皆さんと一緒に、日高の宝「ひだから」である、日高ヒスイについて紹介し、実際にヒスイ探しに出かける様子が、放送されました。日高山脈博物館にも反響があり、うれしいかぎりです。今後も博物館を盛り上げる活動を積極的に行ないます。よろしくお願いいたします。

日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご利用下さい。…⇒ ホームページ (<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/>) の新着情報からどうぞ。



# マイナンバー制度の「情報連携」について

- 情報連携とは、マイナンバー法に基づき、専用のネットワークシステムを用いて、異なる行政機関の間でマイナンバーから生成された符号をもとに特定個人情報をやり取りすることです。
- 各種手続の際にマイナンバーを申請書等に記入することで、住民が行政機関等に提出する必要があった書類を省略できるようになります。2017年秋頃より順次、添付書類が省略できます。
- マイナンバーを提供する際は、マイナンバーカード等の本人確認書類（マイナンバー確認書類及び身元確認書類）をご用意ください。



※事務によっては、引き続き提出をお願いする添付書類がある場合があります。  
 ※個別の事務手続の際には、各行政機関の案内を必ずご確認ください。

Q. どのような手続で添付書類が省略されるのですか？

A. 税や社会保障に関する一部の手続で添付書類が省略されます。具体的手続については、詳しくは内閣府のマイナンバーホームページをご覧ください。

Q. 情報連携の記録を確認することはできますか？

A. ウェブサービス「マイナポータル」の機能「やりとり履歴」で確認することができます。マイナポータルへのログインにはマイナンバーカードが必要です。

Q. 情報連携でマイナンバーが漏れることはありませんか？

A. 情報連携ではマイナンバーを直接用いず、情報保有機関ごとに振り出された符号を使用し、芋づる式に情報が漏えいすることを防止するなど様々な対策を講じています。

“マイナンバーカード”の申請は簡単！

＜郵送で＞



＜スマホで＞



＜パソコンで＞



＜証明写真機で＞\*



※機器の対応をご確認ください。

内閣官房・内閣府



# マイナンバー制度の安全対策Q & A

**Q.** マイナンバーが漏えいしたら、個人情報も全部漏れてしまうのですか？

**A.** 個人情報は一元管理しないので、芋づる式に漏えいすることはありません。

それぞれの機関が持つ個人情報を従来どおり分散して管理することで、情報漏えいの連鎖を防ぎます。

**Q.** 個人のマイナンバーを集めて、悪用されることはありませんか？

**A.** マイナンバーの利用範囲などは法律で厳しく制限されています。

法律に定められた範囲を超えて収集や保管を行うと、刑事罰を科せられる場合があります。

**Q.** マイナンバーを他人に知られたら、なりすましの被害に合うのではないですか？

**A.** マイナンバーの手続きでは本人確認を必ず行い、なりすましを防ぎます。

マイナンバーを使った手続きでは、申請者のマイナンバー確認と身分証等による身元確認が義務付けられています。

**Q.** マイナンバーのシステムでは、どのような安全対策をとっていますか？

**A.** システムにアクセスできる者を制限して、通信も暗号化しています。

不正なアクセスが行われないよう、第三者機関（個人情報保護委員会）が監視・監督しています。

**Q.** マイナンバーカードを無くしたら、ICチップの情報を盗まれますか？

**A.** ICチップには、税や年金等の重要な個人情報は記録されません。

ICチップに記録されるのは、住所、氏名等の情報のみで、ICチップの利用には暗証番号も必要です。

**Q.** マイナンバーカードを持つと個人情報が丸裸になることはありませんか？

**A.** マイナンバーカードで、個人情報を名寄せして管理されることはありません。

マイナンバーカードを作ったり利用したりしても、ICチップ等に個人情報が蓄積されることはありません。

お問合せ

マイナンバー  
総合フリーダイヤル



マイナンバー  
0120-95-0178

平日 9:30~20:00 土日祝 9:30~17:30(年末年始を除く)

■紛失・盗難によるマイナンバーカードの一時利用停止については24時間365日受け付けます

公式サイト

マイナンバー



内閣官房・内閣府

# 土砂災害警戒区域等の指定について

北海道では土砂災害防止法に基づき、日高町の土砂災害危険箇所115箇所について順次基礎調査を行い、土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域の指定を進めております。この度日高・門別地区において、下記のとおり指定区域が追加されましたのでお知らせします。

なお、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域は、今後も基礎調査終了次第指定される予定となっており、新たに追加指定された場合は広報紙やホームページ等でお知らせいたします。

(指定権者北海道、平成29年9月29日北海道告示)

## 1 土砂災害警戒区域

指定区域名	所在地	自然現象の種類
工場の裏沢川	沙流郡日高町富川北4丁目	土石流
土居の沢川	沙流郡日高町字平賀、富川北5丁目	土石流
エショロカン沢川一の沢川	沙流郡日高町字平賀	土石流
水田沢川	沙流郡日高町字平賀	土石流
広中の沢川	沙流郡日高町字平賀	土石流

## 2 土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域

指定区域名	所在地	自然現象の種類
門別富川1	沙流郡日高町富川北4丁目	急傾斜地の崩壊
門別富川2	沙流郡日高町富川北4丁目	急傾斜地の崩壊
門別富川5	沙流郡日高町富川北3丁目、5丁目	急傾斜地の崩壊
門別平賀1	沙流郡日高町字平賀	急傾斜地の崩壊
門別平賀2	沙流郡日高町字平賀	急傾斜地の崩壊
門別富川6	沙流郡日高町富川北3丁目、5丁目	急傾斜地の崩壊
門別富川8	沙流郡日高町富川東1丁目	急傾斜地の崩壊
門別富川9	沙流郡日高町富川東5丁目	急傾斜地の崩壊
日高日高1	沙流郡日高町松風町1丁目、山手町1丁目	急傾斜地の崩壊
日高日高3	沙流郡日高町松風町1丁目、字日高	急傾斜地の崩壊

※なお、公示事項を記載した詳細資料については、総務課情報防災グループにて縦覧しております。

### 【用語の説明】

「土砂災害警戒区域(通称イエローゾーン)」は土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、地形によって決定します。市町村による警戒避難体制の整備や不動産取引の際の重要事項説明が義務づけられています。

「土砂災害特別警戒区域(通称レッドゾーン)」は「土砂災害警戒区域(通称イエローゾーン)」のうち、建築物に損壊が生じ、建築物の中の住民の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、一定の開発行為の制限や居室を有する建築物の構造が規制されます。

【お問い合わせ】 日高町役場総務課 情報防災グループ 電話 01456-2-5131



# 防災行政無線などを用いた情報伝達訓練の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム(Jアラート)(※)を用いた訓練で、日高町以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

(1) 訓練実施日時 平成29年11月14日(火) 11:00ごろ

(2) 訓練で行う放送試験

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線	町内に設置してある防災行政無線から一斉に、次のように放送されます。 【放送内容】 上りチャイム音 + 「これはテストです。」×3 + 「こちらは、ぼうさい日高です。」 + 下りチャイム音

(※) Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

【お問い合わせ先】 日高町役場 総務課 情報防災グループ  
電話 01456-2-5131

## 年末調整について

### ■ 勤務先に諸控除の申請を

給与所得者の所得税及び復興特別所得税は、通常、事業所が行う年末調整で精算されます。

本年中に扶養親族などに異動があった方や、保険料(生命、地震など)を支払った方は、諸控除の申告書を勤務先に提出してください。

### ■ 年末調整事務担当者説明会

平成29年分の年末調整の仕方や各種書類の記入方法の説明

【とき】 11月17日(金) 13:30～

【ところ】 門別総合町民センター

〈お問い合わせ先〉 苫小牧税務署 電話 0144-32-3165  
日高町役場 税務課 電話 01456-2-6184

# 日高国際スキー場

## 12/23 (土) 11時OPEN!

(オープン日はリフト利用無料サービス!)

シーズン券は11月13日(月)から販売開始!

大人シーズン券 20,000円 大人ナイター共通シーズン券 23,000円

日高国際スキー場は、北海道スキーシーズンネットに加盟しています。日高国際スキー場シーズン券購入者は、加盟スキー場のリフト券が優待料金で購入できます。(優待内容、金額は各加盟スキー場により異なります。)

### 〈北海道スキーシーズンネット加盟スキー場〉

札幌国際スキー場/キロロスノーワールド/朝里川温泉スキー場/札幌藻岩山スキー場/小樽天狗山スキー場/Fu's snow area/SNOW CRUISE ONZE/ダイナスティースキーリゾート/ニセコグランヒラフ/ニセコアンヌプリ国際スキー場/ニセコビレッジスキーリゾート/ニセコ・オールマウンテン/ニセコモイワスキー場/KAMUI SKI LINKS/室蘭市だんパラスキー場/星野リゾートトマムスキー場/富良野スキー場/美唄国設スキー場/名寄ピヤシリススキー場/ぴっぷスキー場/夕張リゾートマウントレースイスキー場/日高国際スキー場

### 〈シーズン券販売日時および場所〉

・11月13日(月)~12月15日(金) 日高町役場 日高総合支所 地域経済課  
土日、祝日を除く月曜日~金曜日 9時~12時、13時~16時

・12月18日(月)~営業期間中 日高国際スキー場管理棟

※シーズン券の作成には、ご本人様の顔写真(概ね縦4cm横3cm)が必要になります。  
身分証明書の提示を求める場合があります。

スポーツをする子ども・学生・シニア世代を応援します!

シーズン券	昼間(16時まで)のみ	ナイター共通
小学生	3,000円	5,000円
中・高・大学生	6,000円	9,000円
シニア(55歳以上)	10,000円	11,000円



スキーを楽しむファミリーを応援します!

保護者同伴の未就学児童はリフト料金が無料です!

### イベント情報

・あかりフェスティバル	1月下旬
・北海道ジュニアスキー技術選手権 日高ブロック大会	2/4(日)
・北日高岳大回転・シニア大回転スキー大会	2/10(土)
・ありがとうフェスティバル	2/25(日)
・あそぼうフェスティバル	3/11(日)



【お問い合わせ】 日高町役場 日高総合支所 地域経済課 電話01457-6-2084  
オープン後…日高国際スキー場 電話01457-6-3667



## 10月1日、役場職員の人事異動がありました。

新	氏名	旧
富川国民健康保険診療所事務長 (再任用)	村田 博文	子育て福祉課主査(再任用)
富川国民健康保険診療所主幹	小野寺 孝	総務課主幹兼行政改革推進室主幹
総務課主査兼行政改革推進室主査 (再任用)	堂前 保志	水・くらしサービスセンター主査 (再任用)

### [新規採用]

富川国民健康保険診療所看護師長	門脇 昭子
富川国民健康保険診療所看護師	飯田 優佳
富川国民健康保険診療所薬剤師	藤村 裕美
富川国民健康保険診療所診療放射線技師	角鹿 真吾

## 11月は、職業能力開発促進月間

昭和45年、アジアで初めて技能五輪国際大会が日本で開催され、開会式が行われた11月10日を記念し、この日を「技能の日」、11月を「職業能力開発促進月間」と定められました。

日高管内では、この月間中に、技能に対する正しい認識を高めるとともに、技能者の技能と社会的地位の向上を図るため、例年開催している「技能者の集い」を今年も次のとおり開催し、技能尊重運動を推進することとしています。

### 日高管内「技能者の集い」

○日時／11月16日(木) 16:00～から

○場所／新ひだか町「天政」

優良技能者・優良青年技能者・技能者養成貢献事業所表彰

- 共催 日高地方技能訓練協会・日高中部地区技能士会
- 後援 北海道日高振興局・日高管内各町・日高管内各町技能士関係団体

- 「技能者の集い」に関するお問い合わせは、日高地方技能訓練協会まで  
浦河町東町うしお2丁目3-1(日高地域人材開発センター内)  
電話 0146-22-2394



**ストップ・ザ・交通事故死！**  
 —めざせ 安全で安心な 北海道—

**日高町の交通事故件数**

○発生件数	.....	7件
○死者数	.....	0人
○傷者数	.....	7人

2017年9月30日現在

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り、  
 交通事故のない社会を目指しましょう。」**

**☆冬道では、路面状況をしっかりと確認し細心の注意を！**

冬道は、じわ〜と運転、じわ〜と転がし、じわ〜と止める。  
 「発進をじわ〜と、ハンドルをじわ〜と、ブレーキをじわ〜と」

**☆早めの冬タイヤ・冬ワイパー交換を！**

タイヤやワイパーを早めに冬用に交換し、スタッドレスタイヤの摩耗や劣化のチェックをしっかりとしましょう。（スノーブラシも忘れずに積んでおきましょう。）

スタッドレスタイヤに交換して安心してしまわず、またスタッドレスタイヤの性能を過信せずに冬期間はスピードダウンに努めましょう。

**☆冬道ブラックアイスバーンに注意**

初冬期の早朝や夜間には気温が下がり、雨などで濡れている路面が凍結してアイスバーン（ブラックアイスバーン）になっていることがあるので、濡れた路面での急ブレーキや急ハンドル、急加速は禁物です。

**☆峠越えする場合はスピードダウン**

10月下旬には日勝峠が開通予定です。峠は急勾配の坂道、カーブ、橋梁が多く冬道は特に危険で、凍結路面でのスリップ事故が多いことから急発進、急ハンドル、急加速、急ブレーキなどの操作をしない運転を心掛けましょう。

**☆冬の交通安全運動**

・実施期間 11月11日(土)~20日(月)



9月21日  
 秋の全国交通安全運動  
 「旗の波作戦」

**※※※ 日高地区交通災害共済事業の廃止について ※※※**

この度、「日高地区交通災害共済組合」は、平成31年3月31日をもって解散することが決定し、交通災害共済事業が廃止となります。加入募集は平成29年度までとし、平成30年度は29年度に加入頂いた方で交通事故に遭われた方のお見舞金をお支払いいたします。

これまでのご協力に感謝申し上げますとともに、見舞金の請求漏れのないようお願い致します。

**◎日常生活の中で交通安全を考え実践しましょう**

**毎月15日は道民交通安全の日**  
 交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン

1. 高齢者事故防止
2. 自転車走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇デイ・ライトで安全運転

**昼間のライト点灯に協力を！**

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ





## 年金の仕組みをご存じですか？

日本公的年金には、国民年金（基礎年金）や厚生年金保険などがあります。国民年金は年金制度の基礎となる制度で20歳から60歳未満のすべての人が加入します。

### ●退職後の国民年金の手続きについて

60歳の定年退職後に厚生年金保険の適用事業所に再就職する場合は、引き続き厚生年金保険に加入します。

しかし、それ以外の退職者で60歳未満の人は、国民年金に加入するための手続き（健康保険の任意継続をした人も）が必要となります。また、退職した人に扶養されていた60歳未満の配偶者（夫又は妻）についても、同様に国民年金の手続き（14日以内）が必要となりますのでご注意ください。この手続きを怠ると、年金額が減る場合や、年金そのものが受け取れなくなる場合がありますので、忘れずに手続きを行ってください。

### ●国民年金の第1号被保険者となる場合

20歳以上60歳未満で、自営業及びその配偶者など（厚生年金や共済年金に加入する人やその被扶養配偶者以外の人）は、国民年金の第1号被保険者となります。第1号被保険者となった場合、14日以内に本人又は世帯主が、苫小牧年金事務所及び日高町役場保険年金課（各支所及び出張所を含む）の窓口で、年金手帳等を持参し、「国民年金第1号被保険者資格取得届」の手続きをする必要があります。保険料（平成29年度については、月額16,490円）については、あらかじめ一定期間分の保険料を一括して納めると保険料が割引となる前納制度や、口座振替で納付すると保険料が割引となる制度等があります。また、保険料の納付が困難なときは、免除制度があります。

### ●国民年金の第3号被保険者となる場合

厚生年金保険などに加入している被保険者（65歳以上で老齢又は退職を理由とする年金の受給権を有する人は除く）に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者は、国民年金の第3号被保険者となります。この場合には、配偶者の勤務している事業所を管轄する年金事務所に、「国民年金第3号被保険者（資格取得・種別変更・種別確認（3号該当）、資格喪失・死亡、氏名・生年月日・性別変更（訂正）届」を提出します。

この届書には、収入確認のための書類と年金手帳又は、基礎年金番号通知を添付します。収入確認の書類とは、非課税証明書などで、控除対象配偶者となっている人については、事業主の証明により収入確認のための書類の添付を省略することができます。また、年金手帳又は基礎年金番号通知は、事業主が届書に基礎年金番号や氏名が正しく記入されていることを確認すれば年金事務所への添付を省略できます。ただし、氏名変更を伴う第3号被保険者の届出は年金手帳の添付が必要です。届書の提出期限は、被扶養者に該当した日から14日以内で、事業主（健康保険組合の場合は組合）経由で提出します。第3号被保険者の保険料は、配偶者が加入している厚生年金保険や共済組合などから拠出されますので、個別に保険料を負担する必要はありません。第3号被保険者の年収が130万円（現在の基準）をこえたことなどにより、第2号被保険者の扶養から外れた場合は第3号被保険者から第1号被保険者となる届出が必要となります。

### ●国民年金の高齢任意加入

60歳以上65歳未満で、老齢給付の受給資格期間が不足しているか、満額の老齢基礎年金が受けられない場合には、国民年金の任意加入被保険者となることができます。任意加入の手続きは、苫小牧年金事務所及び日高町役場保険年金課（各支所及び出張所等）の窓口で行います。年金手帳又は、基礎年金番号通知書を添付して、本人が手続きを行います。任意加入被保険者の保険料は、国民年金の第1号被保険者と同じですが、保険料の免除制度はなく、納付方法は原則口座振替となります。

### お問い合わせ先

苫小牧年金事務所 電話 0144-36-6135  
日高町役場 保険年金課 電話 01456-2-6561

**季節労働者向け  
出張窓口のご案内**

通年雇用化を目指す季節労働者の方々に当協議会の各事業の説明と参加登録の受付をします！

○日時  
11月12日(日) 10時～16時

○会場  
ふれあいセンターびらとり  
(沙流郡平取町本町35-1)  
1階 小会議室

○参加料 無料  
○予約 不要  
○持ち物

**季節雇用を証明する書類**

- ・雇用されている方  
雇用保険資格取得等確認通知書又は雇用保険被保険者証
  - ・離職中の方  
雇用保険特例受給資格者証及び雇用保険被保険者離職票(1・2)
- ※平成28年4月1日以降に離職した方に限る

**身分証明書**

- ・運転免許証・健康保険証・住民票のうち、いずれか1点

●認印(シャチハタなどのインク浸透印は不可)

**▼お問い合わせ先**

東胆振・日高・平取地域通年雇用促進支援協議会  
0144-134-15521

**11月は労働保険適用  
促進強化期間です**

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。

農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられております。

厚生労働省では、「未手続事業の一掃」を年間を通じた主要課題と位置付けた上で、11月を「労働保険適用促進強化期間」とし、集中的に広報活動を展開し、労働保険制度のより一層の理解、周知を図ることとしております。

労働者が安心して働ける職場となるよう、まだ労働保険に加入していない事業主の方は、速やかに労働基準監督署または公共職業安定所(ハローワーク)でご相談ください。

**▼お問い合わせ先**

厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課  
011-1709-12311  
・苫小牧労働基準監督署  
0144-133-17396  
・ハローワーク苫小牧  
0144-132-15221

**電気メーターの有効期限にご注意ください**

電気の子メーターの有効期限は切れていませんか

貸しビルやアパートなどに設置している証明用電気計器(子メーター)は計量法で定める検定の有効期間内のものではないと使用できません。

使用できる期限は、計器に添付している「検定ラベル」や「検定票」に表示してありますのでご確認ください。

**▼お問い合わせ先**

・日本電気計器検定所  
北海道支社  
011-1668-12437  
・北海道経済産業局資源エネルギー環境部電力事業課  
011-709-11755

**おうちに未登録の  
象牙ありませんか？**

環境省では、国内にある象牙の在庫を把握しようとしています。

所持しているだけであれば違法ではありませんが、登録されていない象牙を売ったりあげたりするのは違法です。

未登録の象牙をお持ちの方は左記までご連絡ください。  
(全形を保持した象牙のみが対象。印鑑やアクセサリーなど象牙製品は登録対象外です。)

なお、所有者死亡による近親者への相続は違法になりません。ただし、その後販売等をする場合にはあらかじめ登録が必要です。

また、象牙以外の国際希少野生動物植物種の登録も受け付けています。

**▼お問い合わせ先**

象牙在庫把握キャンペーン事務局  
03-6659-4660  
(土日祝日を除く10時～17時)

**人権擁護委員の  
委嘱について**

平成29年10月1日付けで、法務大臣から門別地区の廣瀬芳子氏(再任)、同じく鈴木伸子氏(新規)の2名の方が人権擁護委員として委嘱されました。

人権擁護委員は、法務局と連携し、人権についての困りごと、心配ごとなどの相談を受けたり、人権の大切さについて理解を深めてもらうための啓発活動を行っています。

人権問題等でお悩みの方は相談は無料で、秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

日高町では今回委嘱された方以外に3名の人権擁護委員が委嘱されております。

**〈日高地区〉**

今 秀記  
本間 達

**〈門別地区〉**

庄野 均

**▼お問い合わせ先**

札幌法務局日高支局  
0146-142-0415



**行政相談委員の  
委嘱について**

平成29年10月1日付けで、  
総務大臣から日高地区の山田  
喜代一氏が行政相談委員に委  
嘱されました。

行政相談委員は、役所と皆  
様のパイプ役です。

皆様から国の役所の業務に  
ついての苦情、要望、意見を  
お聞きして改善を図ります。  
相談は無料で秘密は守られ  
ます。

お気軽に行政相談委員に  
相談ください。

日高地区行政相談委員

山田 喜代一

(日高町新町1丁目409番  
地の6)

**初冬期の降雪や  
積雪に注意**

これから本格的な降雪の季  
節に入ります。

天気予報で「曇り時々雨か  
雪」など、徐々に雪の言葉が  
入りだします。

11月でも年によっては、発  
達した低気圧の通過後、強い

冬型の気圧配置となり、内陸  
や山沿いでは大雪になること  
もあります。

気象台で発表する大雪注意  
報は、地域により違いがあり  
ますが、胆振・日高地方では  
12時間で20〜30cm、大雪警報  
は12時間で40〜50cmを予想す  
る場合に発表します。

また、初冬や晩冬期におい  
て、時節的に雪が顕著に見込  
まれる場合には、注意報の予  
想まで達しない場合でも「雪  
に関する気象情報」を発表し  
交通障害等の注意を呼びかけ  
る場合もあります。

初冬期においては、車を運  
転する方々にとって、冬道に  
慣れていない時期でもありま  
す。

日や時間によって、路面状  
況が大きく変化します。

少しの積雪や晴れていても  
霜により日陰や夕方・夜間・  
早朝は特に路面凍結する場合  
があり、運転中に視認しにく  
い「ブラックアイスバーン」  
に変化することもあります。

大雪注意報や警報、また気  
象情報が出ていない場合でも  
天気予報で「雪」の言葉があ  
る場合には、必要な準備をお

願います。

▼お問い合わせ先

室蘭地方気象台

014312214249

**女性の  
人権  
ホットライン**

全国一斉

「女性の人権ホットライン」

強化週間のお知らせ

平成29年11月13日(月)から  
11月19日(日)までは、全国一  
斉「女性の人権ホットライン  
強化週間」です。

職場におけるセクシュア  
ル・ハラスメント、夫やパー  
トナーからの暴力など、女性  
の人権に関する悩みことや心  
配ごとについて、法務局職員  
や人権擁護委員が電話相談時  
間を延長して対応し、解決に  
導きます。

相談は無料で秘密は厳守さ  
れます。お気軽にご相談くだ  
さい。

専用相談電話

057010701810

●相談時間は次のとおりです。

11月13日(月)〜17日(金)

午前8時30分〜午後7時

11月18日(土)・19日(日)

午前10時〜午後5時

札幌弁護士会

**ひだか弁護士相談センター 無料法律相談**

【門別地区相談所での開催】

※毎月第4火曜日開催予定

11月の相談日・28日(火)

- 事前予約制 電話 014614218373
- 予約受付 平日の午前10時〜午後4時
- 相談時間 午後1時30分〜午後4時
- 相談場所 門別公民館1階 ミーティングルーム  
日高町門別本町210番地の1

【新ひだか町での開催】

11月の相談日

1日(水)・6日(月)・8日(水)・13日(月)・15日(水)・20日(月)  
22日(水)・27日(月)・29日(水)

- 事前予約制 電話 014614218373
- 予約受付 平日の午前10時〜午後4時
- 相談時間 午後1時〜午後3時
- 相談場所 ひだか弁護士相談センター  
新ひだか町静内吉野町2丁目1番4号

【平取町での開催】

※相談時間が毎月変更となるため、「ご確認ください。」

11月の相談日・7日(火) 午後1時30分〜午後3時  
28日(火) 午前10時30分〜午後0時

- 事前予約制 電話 014571212222
- (平取町役場まちづくり課広報広聴係)
- 予約受付 平日の午前9時〜午後5時
- 相談場所 ふれあいセンター1  
平取町本町35番地1

※基本的に予約の方が優先となり、予約がない場合はお待ち  
いただくか、ご相談をお受けできない場合があります。

	月	火	水	木	金	土
午前			1 歳・モンピピ	2 開放	3 文化の日	4 開放
午後			クーパー・ももこ	開放	休館日	開放
午前	6 開放	7 開放	8 ももこ2・ペラハ	9 開放	10 うさぎさん	11 開放
午後	開放	開放	ももこ1・クーパー	トーマスの会	大きいありさん	開放
午前	13 開放	14 子育て相談・身測	15 ももこ	16 子育て講座	17 ひよこさん	18 開放
午後	開放	開放	歳・モンピピ	開放	小さいありさん	開放
午前	20 開放	21 開放	22 ももこ1・クーパー	23 勤労感謝の日	24 きりんさん	25 開放
午後	開放	開放	ももこ2・ペラハ	休館日	開放	開放
午前	27 開放	28 開放・身測	29 ガジヨ	30 開放		
午後	開放	開放	新規枠	開放		

- ・わくわく広場とは一般開放のことです。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。

「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」  
 「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」  
 「きりんさん：誕生日がH27年3月以前の子」です。

どこに参加したらよいか分からない場合は、スタッフにご相談ください。

- ◎今月は、14日(火)、28日(火)が身体測定の日です。
- ◎わくわく館開館10周年イベントに向けて、楽器作りコーナーを11月2日(木)よりわくわく館に用意しています。イベントに参加される方はもちろん、参加できない方も一緒に作りましょう。
- ◎クリスマスに向けて、11月16日(木)より、クリスマス制作の用意をしています。フィルムケースのサンタやトナカイをはじめ、毛糸のツリーや雪だるまを用意しています。わくわく広場時間内の都合の良い日に作りに来てください。
- ◎11月の子育て講座は、「絵本セラピー」です。講師は野澤みゆきさんです。絵本の豊かな世界に大人もほっこり癒やされます。開場 9:30～ 開始 10:00～  
 11月1日(水)～11月14日(火)に申し込みをしてください。  
 託児枠は15名になり次第締め切ります。(お母さんだけの参加は何名でも受け付けます。)

- ※11:00、15:00に、わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っています。お気軽にご参加ください。
- ※毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。  
 日時 毎月第3金曜日 10時から12時まで  
 場所 厚賀コミュニティセンター  
 対象 就学前の子と親
- ※わくわく通信・行事予定表が日高町ホームページに掲載されています。  
 「日高町ホームページ」→「子育てガイド」  
 →「子育て支援センター」→「わくわく館」  
 (利用時間) 相談：9:00～17:00  
 広場開放：10:00～12:00、13:30～16:30

## ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

いただいた寄附の事業区分は次のとおりです。  
 [平成29年9月受領分]

▼福祉・少子化対策	2,490,000円
▼教育・文化	1,040,000円
▼自然環境保全	2,030,000円
▼産業振興及び地域振興	2,110,000円
▼ホッカイドウ競馬の応援	720,000円
<b>合計 558件</b>	<b>8,390,000円</b>

## ご寄附ありがとうございました

### ◇ 日高町社会福祉協議会へ

- ◆中村敦子様 (緑町) 金一封
- ◆阿部良子様 (本町西) 金一封
- ◆関本礼子様 (厚賀) 金一封
- ◆鶴丸洋三様 (富川西) 金一封
- ◆岡崎知司様 (富川西) 金一封
- ◆長谷川一男様 (豊郷) 金一封
- ◆宮内和子様 (門別本町) 金一封
- ◆大野幸久様 (富川東) 金一封
- ◆高畑一男様 (富川北) 金一封

※平成29年10月号でご紹介させていただきました門崎静子様  
 の漢字の表記に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。

## 感謝状を贈呈させていただきました

### ◆ 菱中建設株式会社様



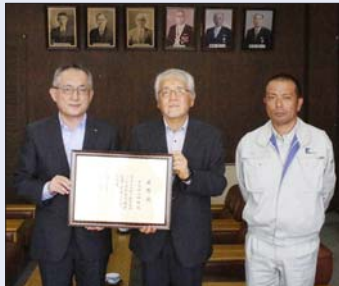
9月21日、地域貢献活動として日高中学校の既設排水路の整備を行っていた菱中建設株式会社様へ感謝状を贈呈させていただきました。

### ◆ 富士建設株式会社様



9月21日、地域貢献活動として厚賀すずらん保育所敷地内のアスファルト舗装を行っていた富士建設株式会社様へ感謝状を贈呈させていただきました。

### ◆ 株式会社小林組様



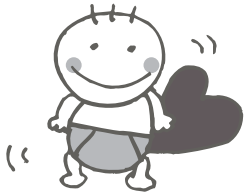
9月22日、地域貢献活動として日高高等学校駐車場周辺の草刈り等の整備を行っていた株式会社小林組様へ感謝状を贈呈させていただきました。

### ◆ 東邦電設株式会社様



9月25日、地域貢献活動として厚賀小学校及び厚賀中学校の照明器具の整備を行っていた東邦電設株式会社様へ感謝状を贈呈させていただきました。





## お誕生 おめでとう!

### ☆赤ちゃん健診

29日(水) 富川公会堂  
\*対象は、4・7・10・12か月の赤ちゃん

### ☆子育てひろば(育児相談)

9日(木) サン・ポッケ  
14日(火) 子育て支援センターわくわく館  
17日(金) 厚賀コミュニティセンター

### ☆よいこクラブ

7日(火) 厚賀コミュニティセンター  
10日(金) 門別公民館  
15日(水) 富川公会堂

### ☆プレママひろば(妊婦相談)

22日(水) 子育て支援センターわくわく館

### ☆乳がん検診

21日(火) 厚賀会館

### ☆特定健診・がん検診

17日(金) こもればいホール  
18日(土) 門別公民館  
19日(日) 富川公会堂  
20日(月) 富川公会堂  
21日(火) 厚賀会館

### ☆予防接種

#### 門別地区

富川国保診療所 \*健康増進課へ要予約(2-6571)

〈ヒブ〉 6日(月) 15:30~16:00  
〈麻しん風しん第1期〉 13日(月) 15:30~16:00  
〈小児肺炎球菌〉 14日(火) 15:30~16:00  
〈B型肝炎〉 21日(火) 15:30~16:00  
〈日本脳炎〉 27日(月) 15:30~16:00  
〈四種混合〉 30日(木) 15:30~16:00

門別国保病院 \*健康増進課へ要予約(2-6571)

〈ヒブ、小児肺炎球菌、四種混合、B型肝炎、不活化ポリオ、麻しん・風しん混合第一期(1~2歳)、水痘〉  
毎週火・木曜日 13:00~13:30

〈BCG〉 8日(水) 13:00~13:30 予約不要  
〈日本脳炎〉 15日(水) 15:30~16:00

#### 〈子宮頸がん予防〉

毎週火・木曜日13:00~13:30

対象の方へは個別にお知らせしています。

#### 〈高齢者肺炎球菌〉

対象の方へは個別にお知らせしています。

#### 日高地区

小児の定期予防接種は個別にお知らせします。

#### 〈子宮頸がん予防〉

希望の方は、日高総合支所地域住民課【Tel.01457-6-3173】にお申し込みください。

対象は小学校6年生~高校1年生までの女子です。

#### 〈高齢者肺炎球菌〉

毎週水曜日 13:00~13:15

日高国保診療所へ要予約【Tel.01457-6-2155】

対象の方へは個別にお知らせしています。



## 人のうごき

平成29年9月末現在(住民基本台帳人口)

◆人口	<b>12,239人</b>	
	前月比 △18人	・前年比 △216人
・男性	<b>6,137人</b>	
	前月比 △6人	・前年比 △90人
・女性	<b>6,102人</b>	
	前月比 △12人	・前年比 △126人
◆世帯	<b>6,291世帯</b>	
	前月比 △13世帯	・前年比 △46世帯
◆外国人	<b>165人</b>	
	前月比 △3人	・前年比 +26人

**EVENT**  
**イベント情報**
**11月**
**とみかわ児童館**

- 2日(木) キラキラちゃれんじ
- 9日(木) カミであそぼう
- 10日(金) スーパーじどうクラブ
- 16日(木) ぬりえのひ
- 17日(金) DVD上映会
- 24日(金) かんちょうとあそぼう
- 29日(水) とねっこおはなし会
- 30日(木) カレンダーづくり
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週日曜日、祝日
- お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

**子育て支援センターわくわく館**

行事予定・休館日は前々ページに掲載しています。  
 ※毎週水曜日は「サークル開放日」

- お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

**門別図書館郷土資料館**

- 利用案内
- \*図書館に無い本はリクエストできます。
- \*門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティセンターでもできます。
- 開館時間 火~金 10:00~18:00  
土・日 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日・3日(金)・23日(木)・30日(木)  
※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
- お問合せ 門別図書館郷土資料館  
電話 01456-2-3746

**富川青少年会館**

- 休館日 毎週月曜日・7日(火)・24日(金)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

**門別中央スポーツホール**

- 10日(金) 門別年金友の会 秋季交流ゲートボール大会
- 15日(水) 七地区ゲートボール大会
- 19日(日) 沢地区ゲートボール大会
- 27日(月) ことぶき学園ゲートボール大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

**門別総合町民センター**
**〈スポーツセンター〉**

- 3日(金) 第14回EFCカップフットサル大会
- 11日(土) 第8回管内テニスサークル対抗戦
- 19日(日) 日高町PTA連合会球技大会
- 26日(日) 近隣町交流テニソン大会
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

**〈福祉センター〉**

- 3日(金) 日高町文化祭(展示)
- 4日(土) "
- 5日(日) "
- 11日(土) 富川ひばり幼稚園発表会
- 12日(日) 日高町文化祭(発表)
- 17日(金) 年末調整説明会
- 25日(土) HIDAKA'Sキッチン~フレンチ編~
- 開館時間 9:00~21:00
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

**門別中央パークゴルフ場**

- 5日(日) 楽友会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

**日高山脈博物館**

- 開館時間 10:00~15:00(11月~3月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
- お問合せ 日高山脈博物館 電話 01457-6-9033

**日高町民センター・総合体育館**

- 開館時間 9:00~21:00(日曜日は9:00~17:00)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課  
電話 01457-6-3858

**日高図書館郷土資料館**

- 開館時間 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 日高図書館郷土資料館  
電話 01457-6-2469

**まちの話題**
**「沙流太ほおずき絆の会」と「富川高校生」  
 食用ほおずき収穫作業**

10月5日、沙流太ほおずき絆の会(降幡治男 会長)と、富川高校生9名により、本年5月中旬に定植した食用ほおずきの収穫作業が行われました。

ほおずきの甘酸っぱい香りが広がる圃場では、褐色の袋に包まれたオレンジ色の実が株いっぱいになっており、約60kgのほおずきを収穫しました。今後は、収穫したほおずきを使用した新しいスイーツの開発に取り組みます。

収穫作業に参加した高校生は、「ほおずきの特徴を新商品づくりに活かしたい。」と話していました。

